

サ ッ カ ー

(種目担当校：大分大学)

1. 期 日

令和7年11月21日（金）～24日（月）【予備日24日（月）】

2. 会 場

- (1) 別府市実相寺サッカー競技場（別府市大字鶴見）
- (2) 別府市野口原総合運動場（別府市大字別府）

3. チーム編成

- (1) 1大学1チーム30名以内とする。
- (2) 九体協加盟校である2以上の大学が統合した場合、統合後も同一大学から別々の団体として出場できるものとする。

4. 競 技 方 法

- (1) 競技は、トーナメント方式で行う。
- (2) 昨年度のベスト4をシードとする。
- (3) 試合時間は、準決勝までを80分間とし、決勝を90分間で行う。
- (4) 延長戦は準々決勝からとし、これによって勝敗が決しない場合、PK戦を行う。
- (5) 延長戦の時間は、20分間とする。
- (6) 退場を命じられた選手は、次の1試合に参加できない。
- (7) 本大会期間中、警告処分を2回受けたものは、次の1試合に参加できない。
- (8) 交代はGKを含め、11名までとする。
ただし、交代回数は3回までとし、ハーフタイムによる交代は交代回数に含めない。

5. 規 則

現行の（公財）日本サッカー協会規則及び本大会申し合わせによる。

6. 表 彰

第3位までとする。（3位決定戦を実施する）

1位 優勝カップ・賞状・メダル

2位、3位 賞状・メダル

尚、登録選手以外の学生マネージャー・学生トレーナー・学生コーチ等（3名以内）にもメダルを授与する。

7. 代表者会議

主将会議は行わないが、必要が生じた場合、日時・場所を追って連絡する。

8. そ の 他

- (1) 前年度優勝大学は、初戦時に優勝カップを本部席へ返還すること。
- (2) 試合開始30分前までに大会本部でメンバー表および交代用紙を受領すること。
- (3) 出場するチームは、試合開始15分前までに大会本部にメンバー表を提出すること。
- (4) 出場する選手は、試合開始5分前までに大会本部前に整列し、副審によるチェックを受けること。
- (5) ユニフォームはフィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに正・副2着を準備し、相互チーム同士で色を確認すること。
- (6) 審判割表に基づき、審判を担当すること（主審1名、副審2名、第4審判1～2名程度）

- (7) 審判は、試合開始10分前までに、審判着を着用、審判に必要な備品（時計、笛等）を携帯した上で大会本部に集合すること。
- (8) 各チームは、試合球として公認検定球1個を持参すること。
- (9) ゴミは各チームで持ち帰ること。
- (10) 宿泊の手配は各大学で行うこと。
- (11) 抽選は当番大学で行う。
- (12) 会場における飲食は、各施設におけるルールに従うこと。
- (13) 脳震盪については、自チームに脳震盪があった場合は、両チームに1枠の交代が認められる。また、相手チームにも脳震盪があった場合も両チームに1枠の交代が認められる。
（各チーム最大1名のためこれ以上の追加は認められない。）

脳震盪枠は別枠のため交代回数に入れないが、脳震盪枠と同時に複数名交代する場合は、後半の場合は1回とカウントするため3回までとなる。再入場は認めない。